

第2部 市町村税の徴収実績

※「市町村税の徴収実績に関する調」より

I 平成20年度市町村税収入済額の概要

1 平成20年度の市町村税収入済額(国民健康保険税(料)を除く。)は、3,326億64百万円(前年度3,284億30百万円)と前年度に比べ42億34百万円の増となり、前年度を1.3%上回った。これは、市町村たばこ税、入湯税等の税目で減少したものの、市町村民税、固定資産税等の税目で増加したためである。

2 収入済額を税目別に見ると、構成割合が最も大きい市町村民税(構成比44.4%)は、前年度を1.0%上回った。これは税収の大きい所得割が税源移譲の影響(平成19年度の特別徴収の収入額では2ヶ月分が移譲前の額)により0.8%上回ったことによるものである。

構成割合が市町村民税に次ぐ固定資産税(構成比42.6%)は、前年度を2.0%上回った。これは、土地は地価の下落等により減少となったものの、家屋の新築による増加や償却資産の増加がそれを上回ったため、全体として増加したものである。

その他の普通税では、軽自動車税(構成比1.0%、伸び率3.8%)が前年度を上回り、市町村たばこ税(構成比4.5%、伸び率▲4.6%)が前年度を下回った。

目的税については、都市計画税(構成比5.9%、伸び率1.9%)、事業所税(構成比1.4%、伸び率4.2%)が前年度を上回り、入湯税(構成比0.2%、伸び率▲1.5%)が前年度を下回った。

3 徴収率で見ると、県全体では92.2%(前年度92.4%)となり、前年度より0.2ポイント下回った。

市町村別の状況では、前年度の徴収率と同率または上回った市町村数は14団体で、残りの22団体は前年度の徴収率を下回った。

前年度の徴収率を上回った市町村は、伸び率順に、山元町(+3.0ポイント)、村田町(+2.1ポイント)などで、下回った市町村は本吉町(▲1.4ポイント)、大和町(▲0.9ポイント)などであった。

徴収率が高い市町村は、七ヶ宿町の97.3%(前年度97.7%)、女川町の97.1%(前年度97.6%)、多賀城市の95.8%(前年度95.8%)の順となっており、低い市町村は川崎町の76.7%(前年度76.5%)、蔵王町の81.7%(前年度81.1%)、南三陸町の82.6%(前年度82.7%)の順となっている。

また、県平均(92.2%)と同率または上回った市町村は12団体であり、下回った市町村は24団体となった。

主な税目の徴収率については、固定資産税90.5%(前年度90.0%)、軽自動車税90.6%(前年度90.5%)、入湯税95.8%(前年度95.0%)、都市計画税91.0%(前年度90.4%)、事業所税98.4%(前年度98.0%)、水利地益税99.5%(前年度99.1%)は前年度を上回ったが、市町村民税93.7%(前年度94.4%)、特別土地保有税2.1%(前年度2.6%)は前年度を下回った。

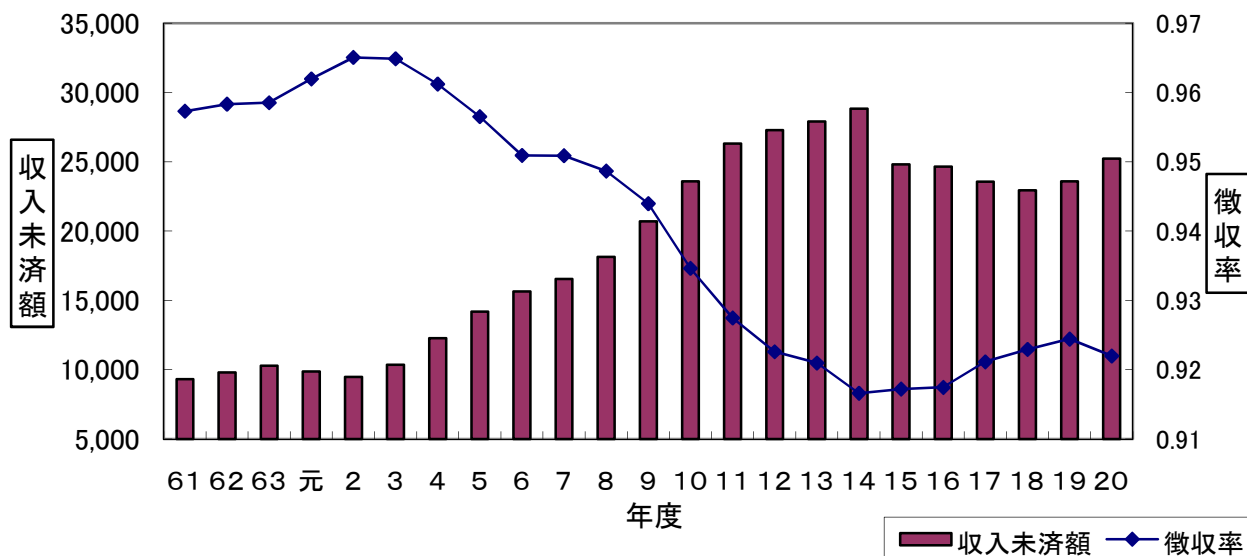
(参考) 年度別市町村税の徴収状況

(単位:千円, %)

年度	調定済額	前年比	収入済額	前年比	収入未済額	前年比	徴収率
61	218,174,903	107.5	208,857,680	107.5	9,317,223	113.9	95.7%
62	234,868,252	107.7	225,076,847	107.8	9,791,405	105.1	95.8%
63	248,198,462	105.7	237,906,533	105.7	10,291,929	105.1	95.9%
元	259,710,584	104.6	249,833,097	105.0	9,877,487	96.0	96.2%
2	271,116,836	104.4	261,648,771	104.7	9,468,005	95.9	96.5%
3	294,685,074	108.7	284,331,395	108.7	10,353,679	109.4	96.5%
4	316,233,499	107.3	303,969,412	106.9	12,264,087	118.5	96.1%
5	326,637,547	103.3	312,436,238	102.8	14,201,309	115.8	95.7%
6	318,937,282	97.6	303,287,446	97.1	15,649,836	110.2	95.1%
7	337,060,571	105.7	320,503,122	105.7	16,557,449	105.8	95.1%
8	353,521,292	104.9	335,372,007	104.6	18,149,285	109.6	94.9%
9	369,695,063	104.6	348,985,553	104.1	20,709,510	114.1	94.4%
10	360,979,765	97.6	337,383,272	96.7	23,596,493	113.9	93.5%
11	362,762,137	100.5	336,455,590	99.7	26,306,547	111.5	92.7%
12	352,711,086	97.2	325,412,680	96.7	27,298,406	103.8	92.3%
13	353,296,355	100.2	325,380,509	100.0	27,915,846	102.3	92.1%
14	345,809,604	97.9	316,974,767	97.4	28,834,837	103.3	91.7%
15	334,970,439	96.9	307,237,079	96.9	24,819,092	86.1	91.7%
16	331,453,201	98.9	304,097,575	99.0	24,648,106	99.3	91.7%
17	332,657,421	100.4	306,432,437	100.8	23,559,306	95.6	92.1%
18	332,751,741	100.0	307,107,272	100.2	22,937,088	97.4	92.3%
19	355,274,933	106.8	328,430,596	106.9	23,580,253	102.8	92.4%
20	360,655,534	101.5	332,664,887	101.3	25,220,524	107.0	92.2%

(単位:百万円)

収入未済額と徴収率の推移



※ 平成15年度以降の「収入未済額」が激減しているのは、算出方法を見直したことによるもの。

平成14年度まで:「収入未済額」=「調定済額」-「収入済額」

平成15年度から:「収入未済額」=「調定済額」-「収入済額」+「還付未済額」-「不納欠損額」